

## 【草花の部屋】

ニワゼキショウ（アヤメ科ニワセキショウ属 *Sisyrinchium rosulatum*）

**和名**：ニワゼキショウ（庭石菖） **別名**：シシリンキウム、ノラアヤメ、ドテアヤメ

**英名**：Annual Blue Eyed Grass

キジカクシ目 一年草

**原産地**：北アメリカ

**花言葉**：繁栄、豊かな感情、愛らしい人 **花色**：白、桃、赤紫、黄色



← 写真-1、2 ニワゼキショウの花

撮影日：2022年5月4日

撮影場所：大和郡山市郊外にて

撮影者：M さん



← 写真-3 ニワゼキショウの葉

撮影日：2022年5月4日

撮影場所：大和郡山市郊外にて

撮影者：M さん

ニワゼキショウは、夏の暑さに弱いため、一年草として扱われる場合もあります。ニワゼキショウの名は、葉の形がセキショウ(石菖)という植物に似ていて、庭に植えられていたことからニワゼキショウと名付けられたそうです。

日本には明治時代に観賞用として渡来したものが野化したのだそうで、小型の美しい花を咲かせる帰化植物です。花を見ているとアヤメ科の植物とは……。葉の形を見ると、アヤメやハナショウブなどの葉をミニチュアにしたような形となっています。数本しか咲いていないと見逃しがちですが、群れ咲いていると見事です。

日当たりのよい芝生や道端などに生え、高さ 10～20cm になります。群生する場所は、放置しておいてもあまり草丈が高くなならないような、痩せた土壌であることが多いそうです。花期は 5～6 月で、茎の先に細い花柄をだし、小さな花を次々に開き、1 日でしぼみます。花被片は紫色や白色等で、濃い色の筋があり、中心部は黄色です。さく果は直径 3mm ほどの球形、熟すと下向きになり 3 裂して種子を散らします。

<ちょっと一言>

セキショウ (ショウブ科ショウブ属 Acorus gramineus )

**和名**：セキショウ(石菖) **別名**：アコラス、アコルス、他

**英名**：Japanese sweet flag

ショウブ目 多年草

**原産地**：日本、東アジア